

東松島市医師団リレートーク 第13回

~医療現場のドクターからのメッセージ~



今回の医師団リレートークは、やまと内科クリニック佐藤和生院長にお話しいただきました。佐藤院長は、東松島市健康づくり推進協議会委員として、市健康21計画の実績評価や、計画改定に関するアドバイスをいただいている。今回は、健康21計画とも関連の深い「食べ方」と「健診(検診)」に関する興味深いお話をいただきました。



やまと内科クリニック

佐藤 和生院長

医療費と幸福度
健康21計画の中間評価の中、東松島市の健(検)診受診率が低いことが議論されました。一般論ですが、国民の8割が胃がん検診を受診し、3年間継続すれば、進行性のがん患者はなくなると言われています。費用と幸福度の観点からも断然、検診受診をお勧めします。

初期胃がんの段階で治療すれば、大抵の方は100万円程度の手術費用等で完治します。当然ながら家族も幸せです。

しかし、進行性のがんになってしまった場合、化学療法等に1月で150万円以上のお金がかかり、3年から5年で身体が持ちこたえられなくなります。おまけに治疗も難しいのが現状です。

検診で変わる 医療費と幸福度

年一回の受診をお勧めしま

す。

■「血圧高いけど大丈夫ですか?」ってそれ大丈夫じゃありませんよ!

東松島市のメタボ率が高いことはよく話題に上ります。

東松島には美味しい物が多いので、気持ちはわかりますが、いつも食べようとな

りますが、いつでも食べようとしないでください(笑)。胃袋

の大きさを正常に保つよ

うお勧めしています。もし間食

(おやつ)するなら7から8

割程度で食事をやめて、賢く

塩分制限すれば効果的

です。

■もう一度生きたい「意欲の

強さ」を計画のエラジンにて

おやつを食べるよう指導して

います。日々の食事の振り方

に問題があるから、それが身

体に現れるのですから(笑)。

高血圧もそのとおりです。

5年で身体が持ちこたえられなくなります。おまけに完治も難しいのが現状です。

費用で比較すると、初期

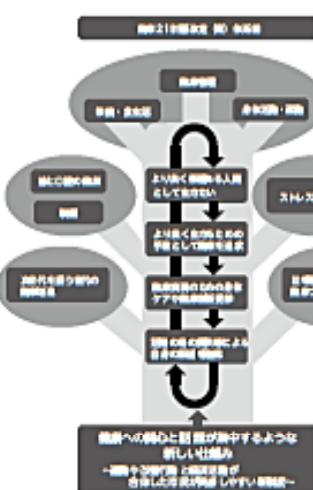
がん100万円に対し、進行

がん5400万円(150万

円×36ヶ月)となり、その

差は実に54倍です。検診代などを節約したい気持ちは理解できますが、早めの対処(検診)を怠ると稼いだ以上に支払うことになります。

■健康21計画の中間評価



■健康21計画の中間評価で何が実施されるか

■健康21計画の中間評価で何が実施されるか